

# 外国語活動指導案

学校名 海田町立海田小学校

- 1 日時 平成30年11月9日(金) 第4校時
- 2 学年 1年3組 男子14名 女子9名 計23名
- 3 単元名 おはなしのつづきをつくろう

## 4 単元について

- 本教材は、絵本の中に同じパターンで次々とこれまでに学習した色の名前や動物の名まえが次々に出てくるため、内容を理解しやすく、教師と一緒に絵本を読むことができるため、意欲的に取り組める教材である。
- 本教材では、自分でも今までに学習した言葉を使って、絵本のような1ページを作って発表してみたいという意欲をもって取り組むことができる。
- 本学級の児童は、英語を習っている児童もいるが、多くの児童が入学前に外国語に触れた経験が少ない。これまでに、月に1時間ずつ、あいさつ、数、動物、色の学習をしている。初めてのことはなかなかなじめない児童も居り、声も出にくかったが、次第に外国語活動に対して意欲的に取り組むことができるようになってきて、大きな声が出るようになってきた。
- 指導に当たっては、既習の色と動物の言い方で、繰り返し読んで楽しんでいる絵本と同じようなカードが作れることに気づかせ、やってみたいという意欲を高め、主体的に取り組んでいけるようにしたい。グループで発表することで、グループで一緒に練習したり、教え合ったりすることでコミュニケーションを図るようにさせたい。グループ発表の際にも絵本の言葉を使って、聞いている児童と発表する児童とのやり取りを繰り返し行い、児童に英語を使えたという達成感をもたせ、英語に慣れ親しませたい。

### <目標>

- 色に関する英語の表現に慣れ親しむ。【外国語への慣れ親しみ】
- 動物の名前に関する英語の表現に慣れ親しむ。【外国語への慣れ親しみ】

### <評価基準>

- 英語でいろいろな色を表す表現を聞いたり言ったりしている。
- 英語での動物の言い方を聞いたり言ったりしている。

### <主な使用表現>

- ・動物名 (dog, cat, rabbit, lion, giraffe, camel, snake, monkey, frog など)
- ・色 (red, blue, green, yellow, orange, pink など)

### <準備物>

- ・Hi, friends! 1 デジタル教材, タブレットPC, TV
- ・絵カード (色, 動物)
- ・ぬり絵カード
- ・絵本「Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?」

過程	学習活動	指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て ★めざす子どもの姿	評価基準 [評価方法]
----	------	---	----------------

導 入	<p>○挨拶をする。 ・“Hello.”の挨拶を行う。</p>	<p>◇前に行った挨拶を思い出させる。</p>	
	<p>HRT : Hello.                    児童 : Hello. HRT : How are you?    児童 : I'm ~.</p>		
	<p>○【Song】「Hello Song」(Hi, friends! 1) ・音声教材を聞き、動きをつけて歌を歌う。</p>	<p>◇動きをつけて、児童と一緒に歌を歌う。 ※タブレット PC 操作</p>	
<p>HRT : First, let's sing “Hello Song”. Do you remember? Stand up, please. Let's sing and dance. HRT&amp;児童 : (動きをつけて歌う) Hello. Hello. Hello, how are you? I'm good. I'm good. I'm good, thank you. And you?</p>			
<p>○絵本の読み聞かせ 「Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?」 ・教師と一緒に絵本を読む。</p> <p>○本時のめあてを知る。</p>	<p>◆絵本の内容が理解できるように、 絵を指差したりジェスチャーを付けながら読む。</p>		
<p><b>オリジナルカラーのどうぶつカードをつくろう</b> <b>～オリジナルカラーのどうぶつをえいごでいってみよう～</b></p>			
<p>HRT : This is today's goal. (板書またはめあてカードを指差して) One two. 児童 : 「オリジナルカラーのどうぶつカードをつくろう ～オリジナルのどうぶつをえいごでいってみよう～」</p> <p>HRT : OK, let's start.</p>		<p>見通し【めざす子どもの姿】 ・絵本の続きを作りたいな。 ・オリジナル動物を英語で言えるようになりたいな。</p>	
展 開	<p>○「リズムに合わせて言ってみよう」 ・HRT : “red ” (2回手拍子) 児童 : “red ” (2回手拍子) というリズムを繰り返し絵カードを見ながら、いろいろな色や動物の英語の言い方を思い出し、HRT の後について言ってみる。</p>	<p>◇HRT と一緒に言う、HRT は言わずに指で指したものを言う、隠したカードを当てるなど色々なパターンで行う。 ◆児童の様子を見て、言いづらそうな語は繰り返しゆっくり言う。</p>	<p>・英語での色や動物を表す表現を聞いたり言ったりしている。【慣】 [行動観察]</p>
	<p>HRT : (色のカードを見せながら) red, blue, green, yellow, orange, pink, white, black 児童 : (後について言う) HRT : (色のカードを見せながら) dog, cat, rabbit, lion, giraffe, camel, snake, monkey, frog 児童 : (後について言う)</p>		
	<p>○「自分で好きな色の動物を作ろう」 ・ぬり絵カードの中から好きな動物のカードを1枚選ぶ。</p>	<p>◇自由な発想で色をつけるように声をかける。 ◆机間指導を行い、自信をもって発表できるように児童を支援する。</p>	<p>・進んで色や動物を表す表現を聞いたり</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物を好きな色に塗って、オリジナルカラーアニマルを作成する。</li> <li>HRT が○○san,○○san, what do you see? I see a pink frog looking at me.というモデルを示す。</li> <li>自分のオリジナルアニマルが紹介できるように色と動物の名前を英語で言う練習を行う。</li> </ul> <p>○「オリジナルアニマルを発表する」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>班ごとに、自分のオリジナルアニマルを紹介する</li> </ul>	<p>◇HRT と児童のやりとりのモデルを見せる中で、オリジナルアニマルの発表の仕方を知らせる。</p> <p>◆なかなか言えない児童のそばに行き、一緒に言うなどの支援をする。</p>	<p>動言ったりしている。【コ】 [行動観察]</p>
<p>★【めざす子どもの姿】</p> <p>自分の好きな動物を選んで色をぬり、英語で色や動物の名前を言っている。</p> <p>全児童：○○san,○○san, What do you see? 児童：I see a pink frog looking at me.</p>			
<p>全児童： ○○san, ○○san, what do you see? 児童：（ぬり絵カードを見せながら） I see a pink frog looking at me.</p>			
<p>まとめ</p>	<p>○挨拶をする。</p>	<p>よかったところをほめ、「もっと英語を使ってみたい。」という意識を高めるような声かけを行う。</p>	<p>する態度で</p>